

公益財団法人
eーとくしま推進財団

行 動 計 画

平成27年3月策定
令和元年5月改訂

目 次

| | | |
|------|------------------|---|
| I | 計画の基本的な事項 | 1 |
| 第1 | 策定の趣旨 | 1 |
| 第2 | 計画の性格と役割等 | 1 |
| | （1）計画の性格と役割 | |
| | （2）計画期間 | |
| 第3 | 計画の基本理念 | 1 |
| II | 行動計画 | 2 |
| 第1 | 施策の展開 | 3 |
| | （1）施策展開にあたっての考え方 | |
| | （2）重点事業の体系 | |
| 行動計画 | 主な施策及び数値目標 | 4 |
| | 重点事業実施工程表 | 6 |

I 計画の基本的な事項

第1 策定の趣旨

公益財団法人e-とくしま推進財団は、平成17年2月に県民だれもが、ICT（情報通信技術）の利便性を享受し、ICTを暮らしに活かし、個人が、地域が、産業が活力あふれ、県全体がいきいきとした徳島を創造することを推進する母体として設立されて以来、ICTを利活用した「とくしまポータル」の運営をはじめとする地域貢献、普及啓発及び人材育成の3分野において、本県の地域情報化を推進するための事業展開に全力で取り組んできました。

一方、この間、ICTは著しい進展を遂げ、今や、わたしたちの社会経済活動すべての側面の隅々にまで及んでいます。

県の総合的ICT戦略も、平成26年度からは、「ICT利活用先進県・とくしま」の実現に向け、ICTを課題解決ツールとして効果的・積極的に利活用することにより、安全安心で活力あふれる地域を創造する「ICT（愛して）とくしま創造戦略」へと進化を遂げ、当財団は、その推進体制において、県と連携し、ビジョンの達成に寄与するプロジェクトの推進と進捗管理の役割を担っています。

同時に、当財団は、これまで築き上げてきた蓄積を基に、当財団の羅針盤というべきe-とくしま推進財団憲章及び基本理念、5年間の中期的な事業の方向性を示すe-とくしま推進財団「基本指針」に則して、これまで以上に地域に密着した、きめ細かな事業展開をしてまいりました。

こうしたことから、中期的な視点で、ICTを新たな時代を切り拓く処方箋と位置づけ、地域が抱える様々な課題の解決ツールとして利活用することにより、「一步先の未来」を見据えた当財団の果たすべき役割を示し、その実現のために当面取り組むべき具体的目標を掲げ、財団をはじめ県民一人ひとりが、共有しながら、互いに連携・協働して、主体的に取り組むため、e-とくしま推進財団「行動計画」を2年間延長することとし改訂するものです。

第2 計画の性格と役割等

(1) 計画の性格と役割

この計画は、具体的な数値目標や達成年度などの工程とともに、目標を達成するために当面取り組むべき重点事業を明示した行動計画とし、今後の当財団の地域情報化を計画的に推進していくための基本となります。

(2) 計画期間

平成26～令和2年度



第3 計画の基本理念

わたしたちの暮らしを、もっと豊かに、もっと便利にするため、ICTを課題解決のツールとして、効果的・積極的に利活用し、ひと・まち・しごとが活力あふれる地域を創造する。

Ⅱ 行動計画

行動計画は、今後取り組むべき重点事業を明らかにするものです。

「ICT 利活用先進県・とくしま」として、ICT を課題解決ツールとして利活用することにより、県民の皆様の「一歩先の未来」を見据え、以下の4つの目指すべき針路について、その実現を目指します。

普及啓発

～ ICT の利便性について、多種・多様な普及啓発を図り、利活用を促進する～

日常生活や地域社会において、ICT を利活用することは、時間・場所の制約から解放された様々な活動が活発となり、地域の活性化につながります。

広く県民一般の方から、子どもやお年寄りまで、様々な年代や分野、地域の方に対して、セミナーや講座など多種・多様な普及啓発を行うことにより、ICT の利活用の促進を目指します。

地域貢献

～ ICT を利活用した地域の情報化を支援し、地域の活性化に貢献する～

ICT を利活用した地域の情報化を支援することは、地域の活性化につながります。

地域の各種団体が、地域の課題解決に、ICT をツールとして利活用する取組を支援し連携することにより、地域社会の健全な発展を目指します。

また、県内自治体が行う ICT を利活用した電子行政サービスの提供を支援し、住民サービスの向上と行政の効率化を目指します。

人材育成

～地域情報化を担う実践的な ICT 人材を育成する～

ICT 利活用社会を実現し、利便性や効率性を発揮するためには、ICT 利活用の裾野拡大が不可欠であり、そのためには、ICT 利活用社会をけん引する人材やそれを支える人材が必要です。

それぞれの世代や目的に応じて、ICT 技術の進展に対応した取組を推進することにより、未来を切り拓く実践的な ICT 人材の育成を目指します。

推進体制

財団は、異なる分野の職員で構成されていることから、それぞれが、これまで培ってきた知識・経験を結集して、利用者の視点に立った事業の遂行に努めるほか、ICT の進展や社会の変化に柔軟に対応し、様々な形で個人、地域や産業との交流・連携に努めるとともに、「選択と集中」により、事業の継続・展開を目指します。

また、財団が自立した団体として事業の継続・展開を図るには、賛助会員の方々の支援・協力が不可欠なことから、賛助会員を維持・拡大し、運営基盤の確立を目指します。

目指すべき針路を達成するために効果的な施策を重点的に実施することとし、針路ごとにそれぞれの「重点事業」を設定しています。

行動計画では、具体的な数値目標や達成年度などの工程を明示しています。

第1 施策の展開

(1) 施策展開にあたっての考え方

目指すべき針路の達成に向け、各針路ごとにできる限り目標水準（数値目標）を掲げ、「(2) 重点事業の体系」に沿って施策を展開します。

また、施策の展開にあたっては、「創造的実行力」を発揮するとともに、「県民目線」の視点をあらゆる施策に取り入れます。

(2) 重点事業の体系

以下の重点事業の体系により施策を展開します。

| 目指すべき針路 | 重点事業名 |
|---------|-------------------------|
| 普及啓発 | 産学との連携による取組 |
| | ICT（愛して）とくしまフォーラムの開催 |
| | e-とくしまビジネスセミナーの開催 |
| | 先端技術セミナーの開催 |
| | インターネット安全教室の開催 |
| | 操作研修会等の開催 |
| | 財団ホームページ・電子メールによる情報提供 |
| | 市町村が行う ICT 普及啓発事業の助成 |
| 地域貢献 | 「とくしまポータル」の運営 |
| | 学校ホームページの CMS サービス提供 |
| | 学校図書システムのサービス提供 |
| | 団体ホームページの CMS サービス提供 |
| | 自治体共同電子申請システムの支援 |
| | 県・市町村の共同利用システムの支援 |
| | 自治体クラウドシステムの調査 |
| 人材育成 | e-とくしま推進財団表彰の実施 |
| | ICT（愛して）とくしま大賞の実施 |
| | 高等教育機関等が行う調査・研究事業の助成 |
| 推進体制 | 「選択と集中」による事業展開と新たな事業の創出 |
| | 賛助会員の維持・拡大 |

行動計画

〈主な施策及び数値目標〉

ICT（愛して）とくしま創造戦略

- 県と連携し、ビジョンの達成に寄与するプロジェクトの推進と進捗管理に努めます。

普及啓発

- 多種・多様な普及啓発を図り、利活用を促進します。
- インターネット等の利活用に係る情報モラルの向上を図るため、研修会を開催します。
 - ⑳ 0回→㉑ 12回→㉒ 15回
- 国や県内経済団体との連携を強化します。
 - 国や県内経済団体が徳島県内で実施するセミナー等の後援件数
 - ㉑ 2件→㉒ 5件
- メールマガジンを発行する等、関係団体や賛助会員に対する情報発信を強化します。
 - ㉑ 7回→㉒ 30回

地域貢献

- ICTを利活用した地域の情報化を支援し、地域の活性化に貢献します。
- 本県の暮らしの窓口というべき「とくしまポータル」の運営拡大に努めます。
 - ヤフー、グーグルなど主たる検索サイト「徳島 イベント」キーワード検索順位
 - ⑳ 1位→㉒ 1位
 - 1日あたりのアクセス数
 - ⑳ 530件→㉒ 800件
- CMSサービスの円滑な運営のため、システムの機能強化を図ります。
 - サーバーメモリ、データ保存領域の容量追加、バックアップの整備
 - ⑳ 整備
 - テスト環境の整備
 - ㉑ 整備
- 家庭・地域との連携を図るため、学校ホームページのCMSサービスを提供します。
 - ⑳ 97%→㉒ 100%
- 図書運営の利便性、業務効率化のため、学校図書システムのサービスを提供します。
 - ⑳ 38校→㉒ 50校
- 図書運営システムの利便性向上のため、システムのリニューアルを実施します。
 - ㉒ リニューアル
- 情報発信力の向上を図るため、団体ホームページのCMSサービスを提供します。
 - ⑳ 12団体→㉒ 20団体
- クラウドコンピューティング技術を活用することで、県と市町村が業務システムを低廉、効率的に利用できる環境を支援し、県民サービスの向上に努めます。

人材育成

- 地域情報化を担う実践的なICT人材の育成を図ります。
- 未来を切り拓く実践的なICT人材の育成を図るため、高等教育機関等の調査・研究事業を助成します。
 - ⑳ 4団体→㉒ 5団体

推進体制

- 「選択と集中」による事業展開と新たな事業を創出します。
 - ⑳ 創設
- 運営基盤の確立を図るため、賛助会員を維持・拡大します。
 - ㉖ 87（法人会員）→㉚ 100（法人会員）
 - 82（個人会員）→㉚ 100（個人会員）
- 事業の進捗状況等を検証するため、評価委員会を設置します。
 - ㉗ 設置

重点事業実施工程表

| 重点事業名・数値目標 | 工程（年度別事業計画） | | | | | | |
|---|-------------|-----|-----|-----|-----|----|-----|
| | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 |
| ICT（愛して）とくしま創造戦略 ●県と連携し、ビジョンの達成に寄与するプロジェクトの推進と進捗管理に努めます。 | → | | | | | | |
| 普及啓発 ●多種・多様な普及啓発を図り、利活用を促進します。 | → | | | | | | |
| ●インターネット等の利活用に係る情報モラルの向上を図るため、研修会を開催します。 ㊦ 0回→㊧ 15回 | → | | | | | | |
| ●国や県内経済団体との連携を強化します。 ○国や県内経済団体が徳島県内で実施するセミナー等の後援件数 ㊨ 2件→㊩ 5件 | → | | | 2件 | 2件 | | 5件 |
| ●メールマガジンを発行する等、関係団体や賛助会員に対する情報発信を強化します。 ㊪ 7回→㊫ 30回 | → | | | 7回 | 24回 | | 30回 |
| 地域貢献 ●ICTを利活用した地域の情報化を支援し、地域の活性化に貢献します。 | → | | | | | | |
| ●本県の暮らしの窓口というべき「とくしまポータル」の運営維持充実に努めます。 ○ヤフー、グーグルなど主たる検索サイト「徳島 イベント」キーワード検索順位 ㊬ 1位→㊭ 1位 ○1日あたりのアクセス数 ㊮ 530件→㊯ 800件 | → | | | | | | |
| ●CMSサービスの円滑な運営のため、システムの機能強化を図ります。 ○サーバーメモリ、データ保存領域の容量追加、バックアップの整備 ㊰ 整備 ○テスト環境の整備 ㊱ 整備 | → | | | | | | |
| ●家庭・地域との連携を図るため、学校ホームページのCMSサービスを提供します。 ㊲ 97%→㊳ 100% | → | | | | | | |
| ●図書運営の利便性、業務効率化のため、学校図書システムのサービスを提供します。 ㊴ 38校→㊵ 50校 | → | | | | | | |
| | → | | | | | | |

重点事業実施工程表

| 重点事業名・数値目標 | 工程（年度別事業計画） | | | | | | | |
|---|----------------|----------|----------|----------|----------|-------------|------------|---|
| | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | |
| <p>●図書運営システムの利便性向上のため、システムのリニューアルを実施します。 ⑳リニューアル</p> <p>●情報発信力の向上を図るため、団体ホームページのCMSサービスを提供します。 ㉔ 12団体→㉕ 20団体</p> <p>●クラウドコンピューティング技術を活用することで、県と市町村が業務システムを低廉、効率的に利用できる環境を支援し、県民サービスの向上に努めます。</p> <p>人材育成</p> <p>●地域情報化を担う実践的な ICT 人材の育成を図ります。</p> <p>●未来を切り拓く実践的な ICT 人材の育成を図るため、高等教育機関等の調査・研究事業を助成します。 ㉔ 4団体→㉕ 5団体</p> <p>推進体制</p> <p>●「選択と集中」による事業展開と新たな事業を創出します。 ㉕創出</p> <p>●運営基盤の確立を図るため、賛助会員を維持・拡大します。 ㉔ 87（法人会員）→㉕ 100（法人会員） 82（個人会員）→㉕ 100（個人会員）</p> <p>●事業の進捗状況等を検証するため、評価委員会を設置します。 ㉖ 設置</p> | | | | | | リニュー ーアル | → | |
| | 推進 12 団体 | 13 団体 | 15 団体 | 16 団体 | 18 団体 | | 20 団体 | → |
| | 推進 | | | | | | | → |
| | | | | | | | | → |
| | 推進 | | | | | | | → |
| | 拡大 | | | | | | | → |
| | 4 団体 | 3 団体 | 5 団体 | 4 団体 | 3 団体 | | 5 団体 | → |
| | 展開 検討 | 検討 | 検討 | 検討 | 検討 | | 創出 | → |
| | 確立 87 82 | 86 76 | 85 74 | 82 82 | 83 77 | | 100 100 | → |
| | 強化 検討 | 設置 | 設置 | 設置 | 設置 | | | → |